

JAわかやまにおける自己改革の取り組み

これまでも、これからも、地域とともに、 JAわかやまは総合事業を展開します。

JAわかやまは現在、「JAが変わる。農業と地域を変える。」をスローガンに、「農業所得の向上」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標とする自己改革に取り組んでいます。

JAは「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」であり、農産物の販売や生産資材の供給のほか信用事業、共済事業などの様々な事業を総合的に結びつけ、地域農業の振興や地域の活性化に取り組んでいます。

また、信用事業や共済事業などを含めた総合事業全体の収支のなかで実施しているからこそ、営農指導員の配置や多額の農業関連施設への投資などが実現できています。

JAわかやまはこれからも、総合事業を通じて、地域の農業とくらしを守る活動に取り組んでまいります。

JAわかやまにおける自己改革の取り組み

【農業所得の向上に関すること】

平成30年度に取り組んだこと

○業務用・契約野菜栽培(拡大)を支援しました。
(キュウリ、ナス、寒玉キャベツ、ロメインレタス)

- ・杭打機無償レンタル及びウッドチップパーレンタルを実施しました。
- ・支柱費、リースコンテナ料、種子・苗代の助成を実施しました。
- ・各品目部会の設立により計画出荷を実施しました。
- ・特産農産物の効果的な消費宣伝としてトップセールスを実施しました。



○農直部会員向けに新たな販売ルートを開拓しました。

- ・量販店との契約的取引により買い取り販売を実施しました。



○肥料・農薬について、事業利用に応じた奨励を図りました。

- ・年間購入額に応じた奨励措置(肥料3%~5%・農薬5%~7%)を実施しました。
- ・年間購入額に応じた特別支援奨励措置(2%)を実施しました。

○水稻防除省力化の栽培指針を作成し、地区別説明会で推進しました。

○和歌山大学との共同研究に取り組みました。

- ・農業体験農園への支援の強化に努めました。
- ・食と農の現状や課題、重要性を市民向けに再認識する寄付講義を開催しました。



令和元年度に取り組むこと

- 業務用・契約野菜栽培(拡大)を支援します。
- 基幹品目の予約相対取引を拡大し、販売強化に努めます。
- 農直部会員向け契約的取引の販売を強化します。
- 肥料・農薬について、事業利用に応じた奨励措置を図ります。
- 県内JAと連携し取扱商品の統一を実施し更なるコスト低減に努めます。
- 和歌山大学と「農業体験農園」の共同研究及び、次世代、市民を対象に「食と農」への理解を深める寄付講義を実施します。

【農業生産の拡大に関すること】

平成30年度に取り組んだこと

- 生産者の労力軽減を図るため、グリーンステーションから優良苗の安定供給に努めました。

【グリーンステーション育苗数量】

	H27	H30	30/27対比
水稲(箱)	27,200	31,460	116%
野菜苗(トレー)	28,620	29,650	104%

- 基幹品目拡大対策を実施しました。
 - ・野菜移植機のレンタルサービス
 - ・野菜苗大口奨励
 - ・新規親元就農者支援
 - ・園芸施設支援事業
 - ・鳥獣害対策支援事業
 - ・野菜、果樹等安定生産支援
(農業用井戸設置・かん水ポンプ購入費助成)

- 各種補助事業による支援を実施しました。
 - ・野菜花き産地総合支援事業
 - ・果樹経営支援対策事業

- タブレット端末を活用し組合員ニーズに迅速に対応しました。
 - ・病害虫防除や農産物の肥培管理等画像を使用し的確な栽培指導の実施に努めました。
 - ・栽培技術、病害虫発生予察、気象情報等最新の営農情報の提供に努めました。

- JAファームによる優良農地の保全に取り組みました。
 - ・農地の利用権設定 2,175a
 - ・農作業受託 2,520.8a



令和元年度に取り組むこと

- 基幹品目拡大対策を実施します。
- グリーンステーションでの優良苗供給による農作業軽減支援に取り組みます。
- 各種補助事業による支援を実施します。
- JAファームによる優良農地の保全の取り組みを強化します。
- 高品質、安定生産のため技術を確立、普及に取り組みます。

【地域の活性化に関すること】

平成30年度に取り組んだこと

○食農教育に取り組みました。

- ・米作り学童農園を実施しました。
- ・小学生を対象にバケツ稲作りを実施しました。
- ・野菜栽培体験学習及び、出前授業を実施しました。
- ・やろう会と連携し、親子収穫体験(じゃがいも、トウモロコシ、さつまいも)を実施しました。



○美しく明るい街づくりに取り組みました。

- ・和歌山市に花苗を無償提供(3回×1,400ポット)しました。
- ・本支店で花苗による地域美化に努めました。
- ・各組織と連携して一斉クリーンウォーク(地域美化運動)を実施しました。



○高齢者等が楽しく安心して暮らせる地域社会づくりに取り組みました。

- ・渉外担当者による高齢者宅見守り活動を実施しました。
- ・おもと会親睦旅行(1泊2日)・日帰り旅行を実施しました。



○健康増進およびスポーツ振興に取り組みました。

- ・少年サッカー大会を開催しました。
- ・和歌山県ジュニア駅伝大会に協賛しました。
- ・ピンクリボン運動を実施しました。

○地域の子どもたちが安全に通学できる社会づくりに取り組みました。

- ・交通安全見守り活動を実施しました。
- ・管内全小学校へ、大規模災害に伴う避難・救護用テント、新小学1年生に反射板付レッスンバックを寄贈しました。
- ・管内の児童養護施設3学園へ電化製品等生活必需品を寄贈しました。
- ・和歌山市社会福祉協議会へ運搬用自動車等を寄贈しました。
- ・LED表示機を設置し、交通安全ポスター等の表示を行いました。



○児童文化活動の啓発に取り組みました。

- ・小中学生書道、交通安全ポスターコンクールを実施しました。



平成30年度に取り組んだこと

- 地域との繋がりを深める活動に取り組みました。
 - ・紀州おどり「ぶんだら節」へ参加しました。
 - ・和歌山中央医療生協、わかやま市民生協と連携し「こども広場」を開催しました。

令和元年度に取り組むこと

- 食農教育活動に取り組みます。
- 街の美化活動に取り組みます。
- 高齢者等が楽しく安心して暮らせる地域社会づくりに取り組みます。
- スポーツ振興および健康増進活動に取り組みます。
- 地域の子どもたちの通学を見守り、安全な地域づくりに努めます。
- 児童文化活動の啓発に取り組みます。
- 地域との繋がりを深める活動に取り組みます。